

株式会社新生銀行
カーディフ生命保険会社

2011年10月25日

新生銀行とカーディフ生命

女性の新生銀行口座保有者を対象に、ダイレクトマーケティング方式による医療保険の提供を開始

株式会社新生銀行(東京都中央区、代表取締役社長:当麻 茂樹、以下「新生銀行」とカーディフ生命保険会社(東京都渋谷区、日本における代表者:久米 保則、以下「カーディフ生命」)は、2011年11月1日(火)より、新生銀行の口座を保有する女性のお客さまを対象に、ダイレクトマーケティング方式(電話による非対面型販売)による満期保険金付医療保険「メディリターン 新生」の提供を開始いたします。

具体的には、カーディフ生命の募集代理店となる新生銀行が専用のコールセンターを設置し、同行の新生総合口座「パワーフレックス」をお持ちの女性のお客さまへ、お電話で当商品をご案内した後、ご希望のお客さまに当商品の資料を送付いたします。お客さまは資料に同封されている専用の申込書類をご返送いただくだけで、本医療保険にお申込みいただけます。

「メディリターン 新生」は、女性特有の病気やすべてのガンによる入院や手術への手厚い保障に加えて、10年後に満期保険金が受け取れる、いざという時もそうでない時も両方への備えがひとつになったシンプルでわかりやすい、女性のための医療保険です。

新生銀行では、女性のお客さまにお電話で保障性保険をご案内することで、対象となるお客さまのライフスタイルに合った商品のご提案を強化するとともに、今までご来店の機会が少なかったお客さまとのリレーション深耕を目指します。

また、カーディフ生命は、新しいバンカシュアランスの商品とそのノウハウを新生銀行に提供し、同行とのお客さまの信頼とご期待に応えるべく、さらなる商品価値やサービスの向上に努めます。

###

新生銀行について

株式会社新生銀行は、法人および個人のお客さまに、幅広い金融商品・サービスを提供しています。総資産は約 9.4 兆円(連結ベース、平成 23 年 6 月末現在)、全国に店舗網を展開しています。新生銀行は、株主の皆さま、お客さま、ならびに従業員などすべてのステークホルダーのために、すべての行動において、妥協を許さない誠実さと高い水準の透明性を追求し、長期的・安定的な収益の成長を通じて企業価値を高めてまいります。新生銀行に関する詳しい情報は <http://www.shinseibank.com> をご覧ください。

カーディフ・アシュアランス・ヴィ(カーディフ生命保険会社)について

カーディフ・アシュアランス・ヴィは、ヨーロッパ有数の金融グループ、BNP パリバ(本社: フランス)の保険事業部門である BNP パリバ・カーディフに属する会社です。日本においては、平成 12 年 4 月に日本支店を開設しました。主に銀行をパートナーとしてビジネスを行っており、平成 23 年 10 月 1 日現在、銀行 50 行、信用金庫 1 金庫、ノンバンク等 16 社に商品を提供しています。平成 13 年に日本で初めて、ローン債務者がガンと診断された場合に債務返済に充当するための診断給付金をお支払いする「ガン保障特約付団体信用生命保険」を開発するなど、団体信用生命保険を主力商品としています。カーディフ生命に関する詳しい情報は <http://www.cardif.co.jp/vie> をご覧ください。

「メディリターン 新生」の商品概要は以下ホームページをご参照ください。
(当該リンク先はカーディフ生命保険会社のホームページとなります)

<http://cms.cardif.co.jp/vie/products/medical/shinsei.html>